

秋 輝 祭

平成30年9月29日⑤・30日⑥

スローガン 千紫万紅～∞をみんなで作る～



やわらぎ

品川エトワール
女子高等学校
父母の会広報委員
第 87 号



★ 秋輝祭

秋輝祭実行委員長 井上 絵理奈

今年度秋輝祭実行委員長を務めさせて頂きました。

今年度の秋輝祭はいかがだったでしょうか？
今回のテーマは「千紫万紅∞をみんなで作る」。
千紫万紅とは、色とりどりの花が咲き乱れていることを表す言葉で、各コースの特色を活かし展示や出店、ステージパフォーマンスが披露されました。二日目は台風の接近により予定していた時間より早く終わってしまったのは残念でしたが、二日間大きな問題が起きず無事に秋輝祭を終えることが出来ました。最後にお忙しい中、本校にお越し頂き有難う御座いました。

各種表彰団体

- 模擬店部門1位.....3-C 肉巻きおにぎり
- ステージ部門1位.....軽音楽部
- 展示部門1位.....3-M アトラクション・カフェ
- 看板部門1位.....3-M
- 調理室優秀賞.....3-S トッポギ
- ユニフォームコンテスト1位.....3-M

～ 受賞したクラス・団体の皆さん、おめでとうございます！～

沖縄修学旅行

一般クラス

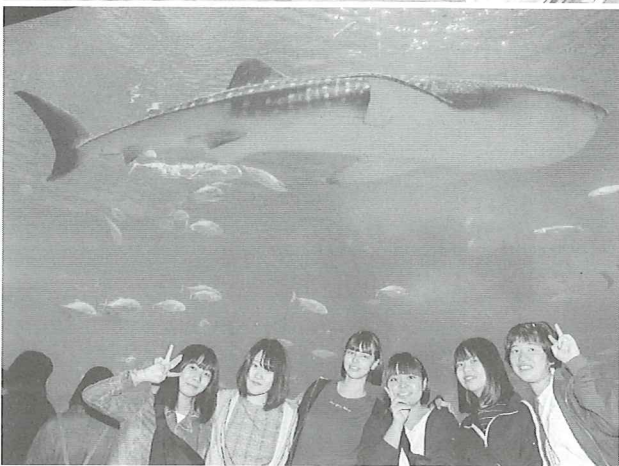
沖縄修学旅行を終えて

2A 氏家 麗和

私たち一般クラスは、十月三十日から十一月二日の四日間、沖縄へ行ってきました。そのうち二日間は、

民家の方と過ごし、残りの一日は、ホテルに宿泊しました。民家では、みんなでご飯の準備をしたり、職場体験、海に行つて貝を拾いオリジナルのフォトフレームを作るなど、沖縄の民家でしか味わえない貴重な体

験をしたのがとても楽しいなと思えました。周りの人がとても優しく温かく、最初は不安だったのに、そんな不安な気持ちはいつの間にか消えていて、気付けばまだ沖縄にいたいなと思っていました。機会があればまた沖縄へ行きたいです。





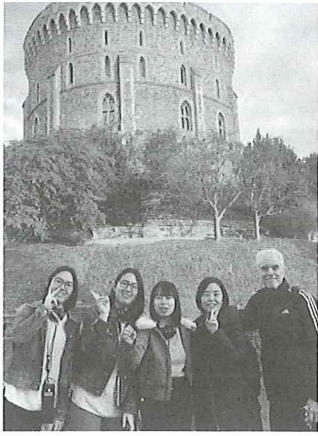
イギリス修学旅行

国際キャリアアコース
マルチメディア表現コース

修学旅行

21 平山 夏生

私たちI組は、四泊五日でイギリスに行きました。そのうち二泊はホームステイを体験しました。初めての体験でも緊張していましたが、ホストファミリーが温かくむかえてくれました。晩ご飯はイギリス料理を出してくれたり、目的地までの行き方を丁寧に教えてくれました。食事中は、今日の出来事等を聞いてくれて、楽しく過ごすことができました。時々、英語を理解できない時も、優しくサポートしてくれました。会話ができていた時は、もの凄い達成感でした。これからも日頃の授業もしっかりと、また、学んだことを活かしていきます。



イギリス修学旅行

2M 五十嵐 那奈

今回私達はイギリスの都市であるロンドン、他にコッツウォルズ地方などにも足を運びました。有名な大英博物館やナショナルギャラリーでは、彫刻や絵画など世界の様々な作品を鑑賞してきました。今まで



教科書などで見ていた作品を目の前にし、驚きとともに感動しました。日本とは違う街並みや文化にも触れ、充実した時間を過ごすことができました。この修学旅行で得た貴重な知識や経験を、M組らしく今後の作品に発揮していきたいです。





課題曲 : Gifts	
クラス	自由曲
1年A組	ガーネット
1年B組	花になれ
1年C組	あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～
1年D組	友～旅立ちの時～
1年S組	証
1年I組	seasons of love
1年N組	虹
1年M組	いのちの名前

十二月十四日にきゅりあんにて
一年生の合唱祭が行われました。



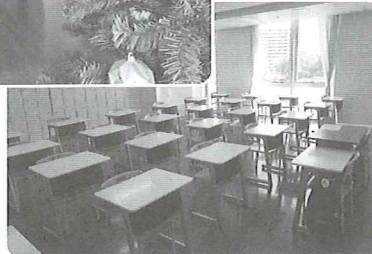
▲トイレ

▼階段



▲廊下

▼教室



今回は2号館の風景を写真
で紹介いたします。

2018年
4月

新校舎完成!



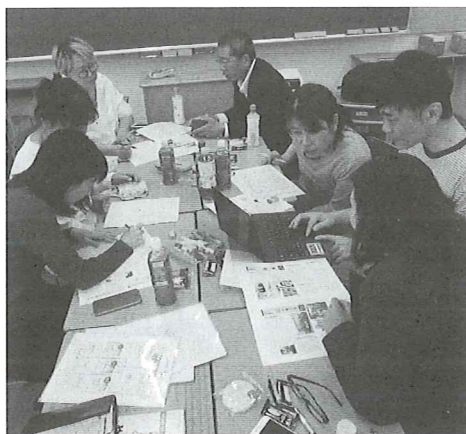
▲父母の会は今年度もバザーを開催しました

今年も残り後わずか、皆様いかがお過ごしでしょうか。
九月二十九日・三十日と秋輝祭が行われました。支えて下さった先生方、父母の会の皆様、有難うございました。そして、一学期から準備を進めてきた生徒の皆様お疲れ様でした。あいくのお天気でしたが、雨の中にも色とりどりの花が咲いたように楽しい時間となりました。沢山の方々に来校して頂いた事も感謝申し上げます。

●秋輝祭を終えて

秋輝祭実行委員長 橘 伊吹

父母の会活動報告



《編集後記》
今年も秋輝祭が盛大に開催されました。祭典の名のとおり、秋の季節に、生徒一人ひとりのエトワール(星)が、仲間や先輩後輩の垣根を越えて見事に光り輝き、祭りに集う人々の心を引き付けていました。そして、高校生活の一大イベントの一つである修学旅行も無事に行われました。国内と海外の違いはありますが、生徒たちは、その土地の歴史や風土等について、五感を通じて学ぶとともに、仲間たちとの絆を深めることができました。ではないかと思えます。今号では、通常よりも写真を多く取り入れましたので、生徒たちが心から楽しむ姿を感じ取っていただけると幸いです。
(広報委員副委員長 齊藤弘憲)